

保護者様からの事業所評価の集計結果(公表)

公表

2023/6/4

事業所名:

ジャンプジャンプ緑ヶ岡

保護様総数
(児童数)

47

回収数

25

割合

53%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	①	子どもの活動スペースが十分に確保されているか	76%	16%	0%	8%		
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	64%	12%	0%	24%	ご意見は頂いておりません。	法律に基づいた人員を配置し随時見直しも行っていきます。下校時間が集中する時間帯に施設に配置されているスタッフが減ってしまうことはご了承ください。
	③	事業所の設備等は、バリアフリー化の配慮がなされているか	76%	4%	0%	20%		
適切な 支援の 提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析されたうえで、放課後等デイサービス計画が作成されているか	88%	8%	0%	4%		
	⑤	子どもに必要と思われる運動や遊びが提供されているか	100%	0%	0%	0%		
	⑥	活動プログラムが固定化されないように工夫されているか	88%	0%	0%	12%		
保護者 への 説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	92%	4%	0%	4%		
	⑧	日ごろから子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達状況や課題について共通理解が出来ているか	92%	8%	0%	0%		
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	84%	4%	8%	4%		
	⑩	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、保護者に周知、説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	68%	12%	0%	20%	ご意見は頂いておりません。	苦情事案が起きてしまった場合は苦情担当職員が対応させていただいております。社内で迅速に事案について協議し、協議結果を保護者様、全スタッフに周知しております。
	⑪	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	100%	0%	0%	0%		
	⑫	個人情報に十分注意しているか	84%	4%	0%	12%		
非常時 の 対応	⑬	緊急時対応マニュアル・防犯マニュアル・感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	88%	0%	8%	4%		
	⑭	非常災害の発生に備え、定期的に避難訓練が行われているか	80%	0%	0%	20%		
満足 度	⑮	子どもは通所を楽しみにしているか	84%	16%	0%	0%		
	⑯	事業所の支援に満足しているか	84%	16%	0%	0%		

○『はい』が70%を下回る項目について回答しております。

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け放課後等デイサービス評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです

事業所における自己評価結果(公表)

公表:

2023/6/4

事業所名:

ジャンプジャンプ緑ヶ岡

	チェック項目	評価結果			工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
		はい	どちらとも いえない	いいえ		
環境 体制 整備	① 子どもの活動スペースが十分に確保されているか	57%	29%	14%	スペース確保や安全対策のため、運動器具などに触れられない様に侵入禁止ラインやネットを張るなどしています。	環境の見直しを定期的に行い、スタッフの配置にもより一層配慮して行きます。
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	29%	43%	29%	送迎時間帯に職員数が足りない時があります。職員に専門知識の差があるため研修・勉強会をして知識向上を目指します。	送迎時間が重なったときには他事業所と協力体制をとり見守り職員の確保に努めます。社内外の研修を増やしていき、社内間のコミュニケーションを積極的に行っていきます。
	③ バリアフリー化の配慮が適切か	71%	14%	14%		
業務 改善	④ 業務改善を進める為PDCAサイクル(目標設定と振り返り)に広く職員が参画しているか [計画→実施→評価→改善→プラン]	29%	29%	43%	今までは徹底が足りていない部分もあった為、令和5年度に入り計画からプランまで全員参加で行っています。	職員同士コミュニケーションが上手くいかなかったこともあり、PDCA自体が成り立とは言い切れなかったが今は全社で取り組み改善に向かっていきます。
	⑤ 保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	86%	14%	0%	つなげています	
	⑥ 自己評価表の結果を、事業所の会報などに公開しているか	57%	43%	0%	ペーパーレス化のためお便りは廃止しています。	HPに掲載しています。
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	44%	29%	29%	今年度はコンサルタントによる業務改善を行っています。	
	⑧ 職員の資質向上のために研修の機会を確保しているか	86%	14%	0%		
適切 な 支 援 の 提 供	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析し、サービス計画を作成しているか	100%	0%	0%		
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るため、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	57%	29%	14%	面談や日々の児童の様子、保護者様のニーズを踏まえ、固定化されたアセスメントツールを使用しています。	より精度の高いアセスメントができるようアセスメントの内容を調整し、ニーズに合った支援を行っていきます。
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	43%	43%	14%	担当が提案し会議で決定しています。	内容をチームで精査し、全スタッフの意見を取り入れられるよう機会を設けていきます。
	⑫ 活動プログラムが固定化しないように工夫しているか	29%	43%	29%	同じ活動でも児童の能力に合わせ内容を調節しています。	活動プログラムの時は固定化されているが内容に関しては日々新しいものを取り入れている。活動内容のレパートリーを増やせるよう日々考案して行きます。
	⑬ 平日、長期休暇に応じて課題を決め細やかに設定して支援しているか	71%	14%	14%		
	⑭ 状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせてサービス計画を作成しているか	57%	29%	14%	対象児童の課題や特性に適した必要性の高い内容を計画に取り入れています。	個別支援計画作成において、児童の特性や保護者様のニーズを今まで以上に適切に反映し支援していけるようスタッフ同士の情報交換や話し合いを密にしています。
	⑮ 支援前に職員間で必ず打ち合わせをし、その日の支援内容や役割分担について確認しているか	86%	14%	0%		
	⑯ 支援後に職員間で必ず打ち合わせをし、その日の振り返りを行い気づいた点を共有しているか	71%	14%	14%	翌日に行っています。	
⑰ 日々の支援に対して正しく記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	71%	29%	0%	徹底しています。	記録の取り方の研修を今後も行っていきます。	

	⑱	定期的にモニタリングを行いサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	100%	0%	0%		
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	29%	57%	14%	行っているがスタッフへの周知が不十分であった。	ガイドラインを職員全員が深く理解する必要があり、研修等の題材として取り上げていきます。
関係機関や保護者との連携	⑳	相談支援事業所のサービス担当者会議に、子どもの状況に精通したもつともふさわしい者が参画しているか	71%	14%	14%		
	㉑	学校との情報共有、連絡調整を適切に行っているか	43%	43%	14%	情報共有が必要とされる事案等に関しては行っています。	連携が必要な場合に積極的に当施設側からアプローチをしていけるよう心掛けていきます。
	㉒	医療的ケアが必要な子供を受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	14%	29%	57%	医療的ケアの受け入れはしていない	
	㉓	利用していた園や児童発達支援事業所との間で情報共有と相互理解に努めているか	57%	29%	14%	情報共有が必要とされる事案等に関しては行っています。	連携が必要な場合に積極的に当施設側からアプローチをしていけるよう心掛けていきます。
	㉔	放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、支援内容等の情報を提供しているか	29%	29%	43%	相手側施設からの要望や状況に応じて必要性があれば提供しています。	
	㉕	支援センターなどの専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	43%	43%	14%	支援センターが仲介していただいている児童に関しては常時連携しています。	これまで以上に連携を密にし情報交換を行ってまいります。合わせて、職員のスキルアップのため、外部研修会にも積極的に参加していきます。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子供と活動する機会があるか	14%	71%	14%		交流機会はありません。
	㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	0%	29%	71%		会社単位で参加しています
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、発達の状況や課題について共通理解を持っているか	71%	29%	0%		
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレントトレーニング等の支援を行っているか	0%	71%	29%	相談支援を行う上で必要な場合に実施しています。	当施設として積極的に相談の受け入れの周知を行い、その機会を増やしていきます。
保護者への説明責任等	⑳	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	71%	29%	0%		
	㉑	子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	57%	43%	0%	相談があったときには対応させていただいております。。	誰にでも相談しやすい環境を作るために職員の教育と所内環境を整えていきます。
	㉒	保護者会等を開催する等、保護者同士の連携を支援しているか	14%	14%	71%		保護者会実施の予定はございません。
	㉓	苦情について、体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合迅速かつ適切に対応しているか	86%	14%	0%		
	㉔	定期的に会報を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等情報を発信しているか	57%	14%	29%	ペーパーレス化のためお便りは廃止、LINEの機能を使用し代用している。	現在の情報伝達手段においてご要望がありましたらお申し付けください。
	㉕	個人情報に十分注意しているか	86%	14%	0%		
	㉖	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	100%	0%	0%		
	㉗	地域に開かれた事業運営を図っているか	14%	29%	57%	町内会に入会し理解いただいています。	事業としては行っていません。

非常時等の対応	③⑧	緊急時・防犯・感染症対応マニュアルを策定し職員や保護者に周知しているか	57%	43%	0%	契約時にお話しさせていただいております。	評価結果を見ると、定期的に発信することが必要と思われるため、頻度や時期などを決定し具体的を実施していきます。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	86%	14%	0%		
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	100%	0%	0%		
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、決定し、子どもや保護者に事前に十分説明し了解を得た上で、サービス計画に記載しているか	57%	29%	14%	どのような場合においても身体拘束は行いません	
	④⑫	食物アレルギーのある子供について、医師の指示書に基づく対応がなされているか	57%	43%	0%	保護者の情報で対応している。対象のご家庭に指示書がない場合が多いので都度確認している。	
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	86%	14%	0%		

○『はい』が70%を下回る項目について回答しております。

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です